

2023 年 1 月 4 日

各位

名古屋市中区栄三丁目 33 番 13 号
株 式 会 社 中 京 銀 行

頭取の年頭訓示要旨（頭取 小林 秀夫）

中京銀行（頭取 小林 秀夫）は、2023 年 1 月 4 日（水）、年頭訓示を行いましたので、お知らせします。

その要旨は下記の通りです。なお、本部の一部役職員向けには対面で、その他行員には動画配信により伝達いたしました。

記

昨年は「あいちフィナンシャルグループ」が発足し、新たな一步を踏み出した。大きな変化の中で、第 18 次中期経営計画 C X プランで取り組んできたソリューション提案力の強化や業務効率化が中間決算に実績として表れた。皆さんの頑張りと努力に敬意を表するとともに、引き続き C X プランに全力で取り組んでほしい。

年頭にあたり、皆さんに取り組んでほしいことを三点申しあげる。

1. 真の成果にこだわる

お客さまはそれぞれ理想として思い描くストーリーをお持ちであり、そのストーリーと当行が提供するサービスやソリューションに皆さんが込めた想いが重なったときに、お客さまは喜びや満足感を感じ、当行に対価を支払っていただける。それが真の成果であり、結果として収益も実る。常にお客さまのストーリーに寄り添い、「真の成果にこだわる」ことで、お客さまの事業発展や資産形成に貢献することができる「コンサルティング・ソリューション」の実現に繋がるということを強く意識してほしい。

2. 自らの意思で学ぶ

「あいちフィナンシャルグループ」が目指す「コンサルティング・ソリューション型ビジネスモデル」を確立するためには、全社員のスキルアップが必要。新たな価値を創出し続けるための学びである「リスクリング」実現のために大切なことは「自らの意思で学ぶ」こと。自分が将来どのフィールドで活躍したいか思い描きながら、努力し続けることが当行の大きな力になる。皆さんの学び続ける姿勢と行動、そして自分自身への投資に期待している。

3. 感謝の気持ちを言葉にする

感謝の言葉がごく普通に交わされる職場では、自由闊達な雰囲気が醸成され、みんながやりがいを感じ、モチベーション高く仕事ができる。全ての相互関係において協力し助け合い、チームワークを大切にする必要がある。そのベースは感謝であり、感謝の気持ちを言葉にしてほしい。



<本店の訓示風景>

以上